

新たな出会いを酒田で！
～酒田の海とグルメを贅沢に満喫、1泊2日の旅～

酒田おもてなし隊 フィットシャーズ

川崎溪華
岡崎衣里

高橋颯馬
小松美月

小野寺流菜
渡邊和菜

片桐真央

今回の観光プランの目的

1、酒田・庄内地域の魅力を若者に知ってもらおう、 または再確認する (都会 (他県) と酒田・庄内地域の違いを探る)



2、酒田・庄内の学生と他大学の 学生の交流の機会を作る



3、酒田・庄内地域に新たな 観光形態を確立させる



5W1Hから考えるプランの概要

【WHAT】

釣りをメインアクティビティとした
学生向け交流ツアー

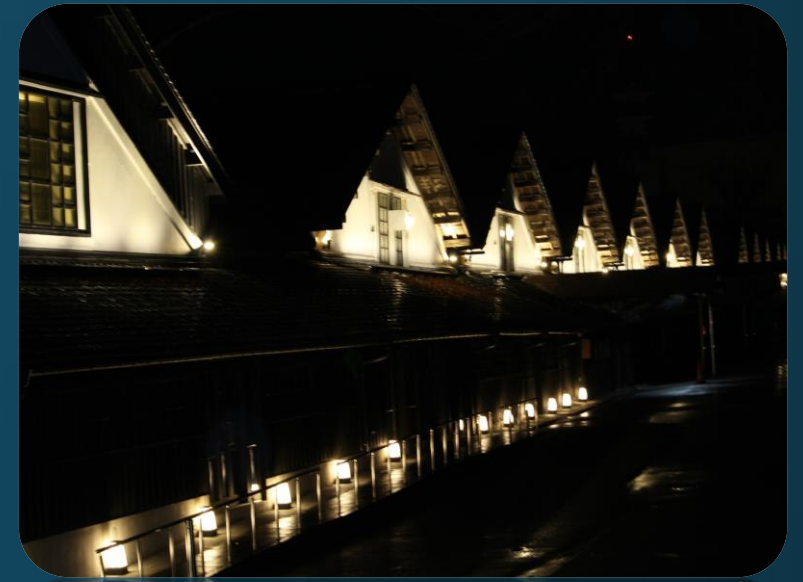
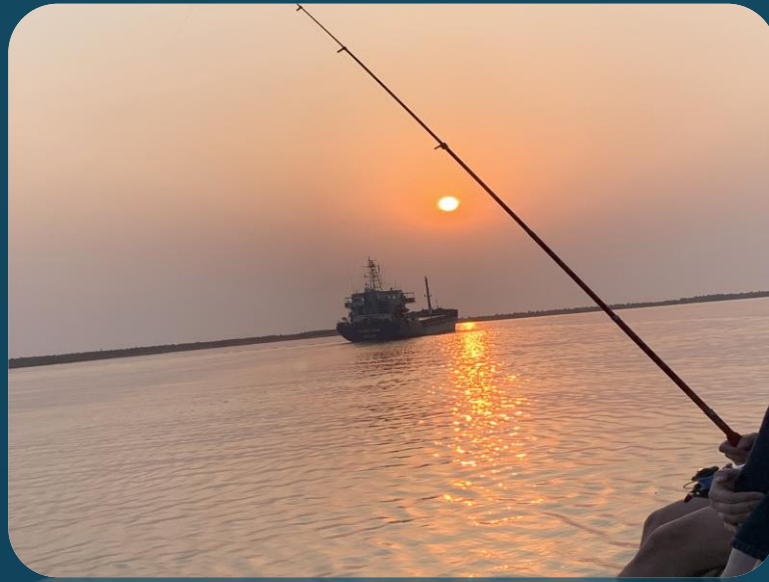


【WHO】

- ターゲット：酒田・庄内に住む大学生、他県に住む大学生
- ガイド：酒田・庄内の学生
→観光教育を通しての観光従事者の育成にもつながる釣りをレクチャーしてくださる地元の方

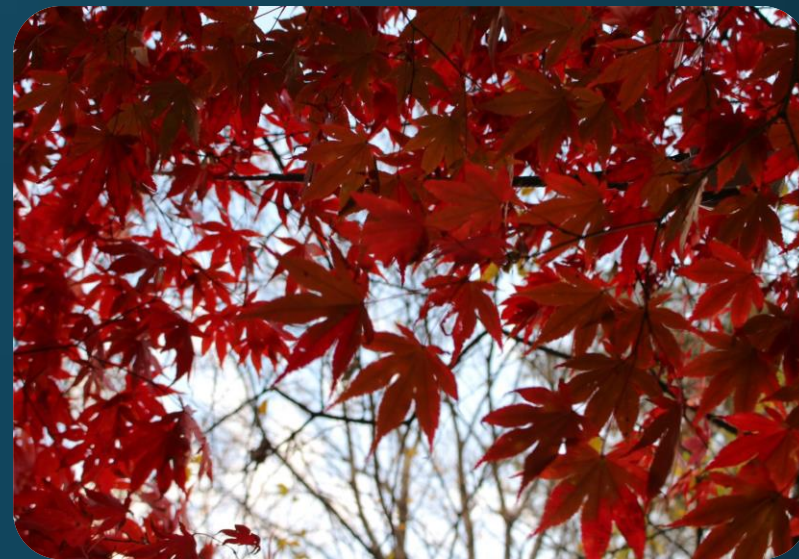
【WHERE】

酒田市



- ・風情ある街並み（中町や山居倉庫周辺）
- ・港町としての歴史がある
- ・釣りを目的として、全国から釣り人が集まってくる
- ・東北公益文科大学が在る⇔酒田市には公益大学しか大学がない！ **他大学と交流を図る機会が少ない！**

【WHEN】



・夏～秋頃

→比較的に天気が安定しやすく、気温も温かいのがこの時期。

大学生：8月～9月頃は夏休み
参加しやすいのではないか？

【WHY】

お互いのニーズを満たせるようなツアーを目指して...

- ・酒田・庄内に住む学生が求めている事：他県の学生との交流。
酒田・庄内地域の魅力に気づく(再確認する)きっかけ。
- ・他県に住む学生が求めている事：地方に赴き、都会ではできない“**非日常な体験**”をする。
食や文化等の歴史に触れる(自分が住む地域と比較する)
他県の学生との交流。

【HOW】

- ・公益大学の学生がガイドとして参加することを前提とする。
- ・ **1泊2日**のツアー行程の中で釣りだけではなく、食や文化等の魅力にも触れてもらおう。
- ・沖釣り：普段の生活の中ではなかなかできない体験。非日常を味わうことができる。

“360度を海に囲まれた環境”

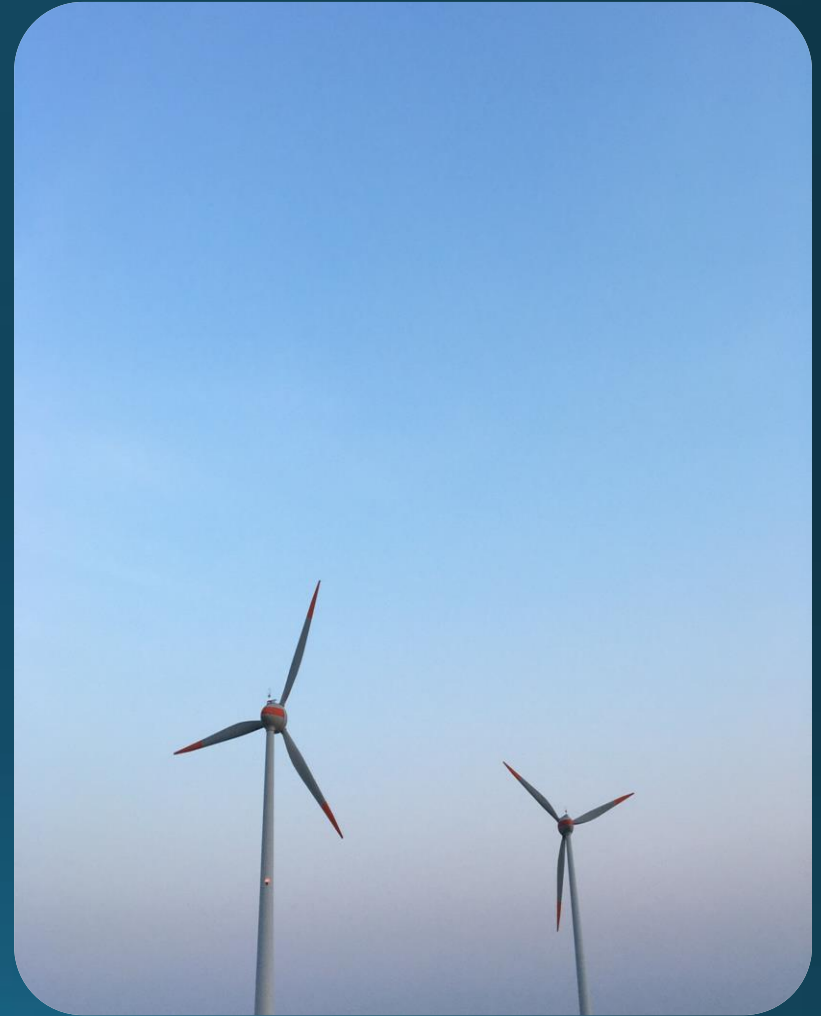
酒田・庄内の現状

(コンセプトの基となった要因、背景)

【私たち“若者”が考える酒田・庄内の現状】

《酒田・庄内の**メリット**》

- ・自然が豊か
- ・のんびりとした雰囲気(街並みが良い)
- ・海産物・ラーメン、お米など食べ物が豊富でおいしい
- ・海が近い
- ・商店街などもイベントに協力的



《酒田・庄内のデメリット・課題》

- ・交通の便が悪い
- ・夜遅くまでやっているお店が少ない
- ・若者向けのレジャー施設が少ない
- ・・・若者の都会に対する憧れ！？



→ 少子高齢化の進行 → 高齢者が住みやすい(求める)町

→ 若者が都会にあこがれを抱く **悪循環の発生**

旅行とは？

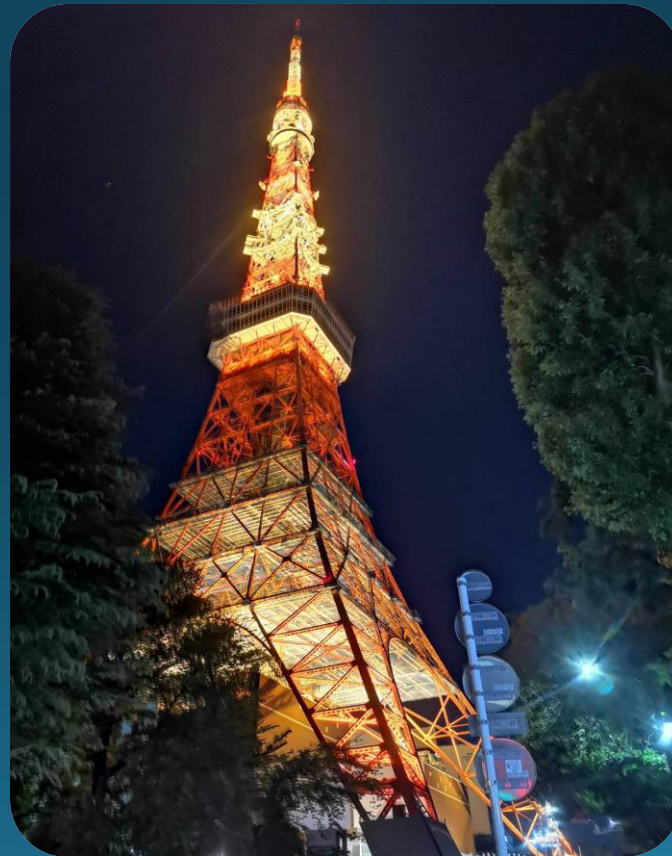
“非日常”を追い求めて行うもの。
いつも住んでいる場所とは異なる場所に出かける。



都会の学生が考える酒田・庄内の印象と
地元の学生が考える酒田・庄内の印象には違いが
あるのではないか？

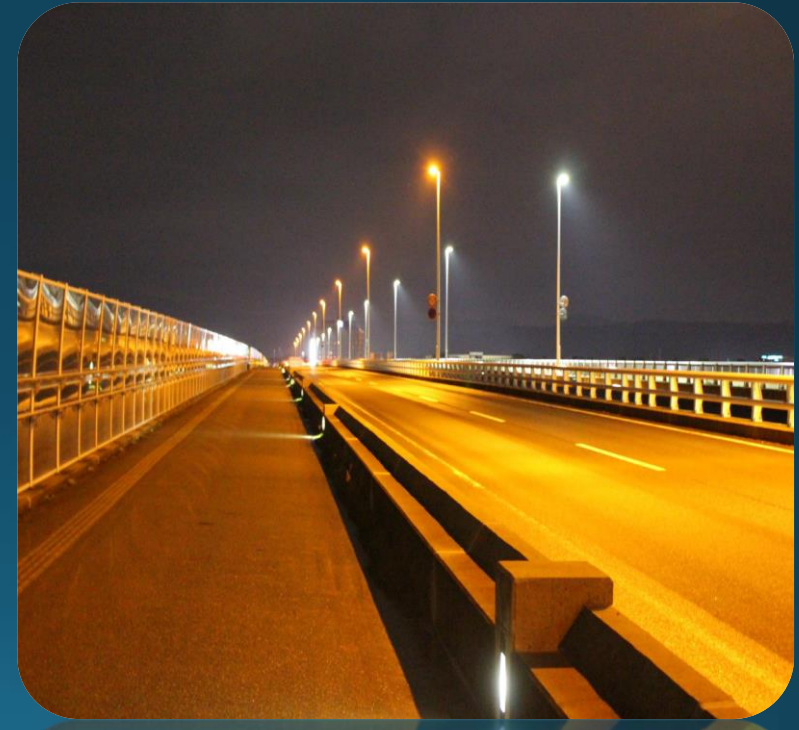
【酒田・庄内の若者】

都会の観光地を好み、都会へ旅行に行く



【都会に住む若者】

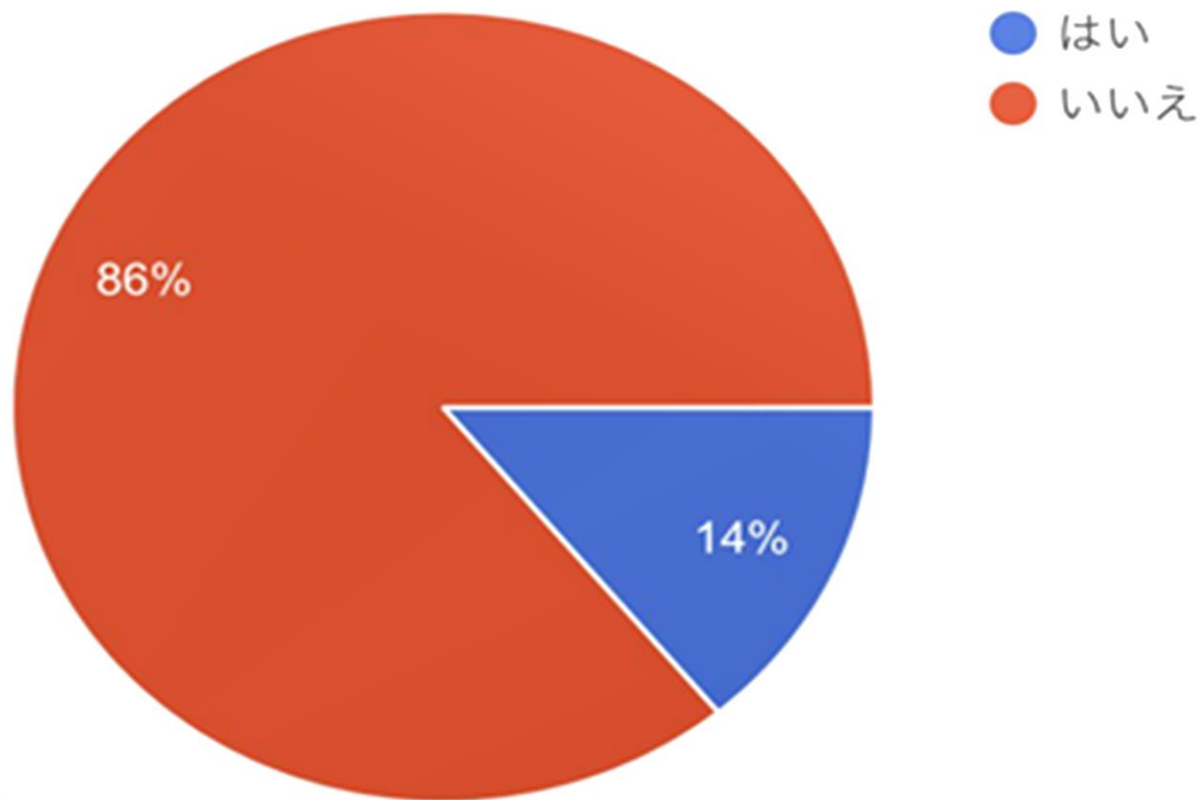
田舎に対して憧れを抱き、地方へ旅行に来る



都会にあるものは酒田にはない。
酒田にあるものは都会にはない。

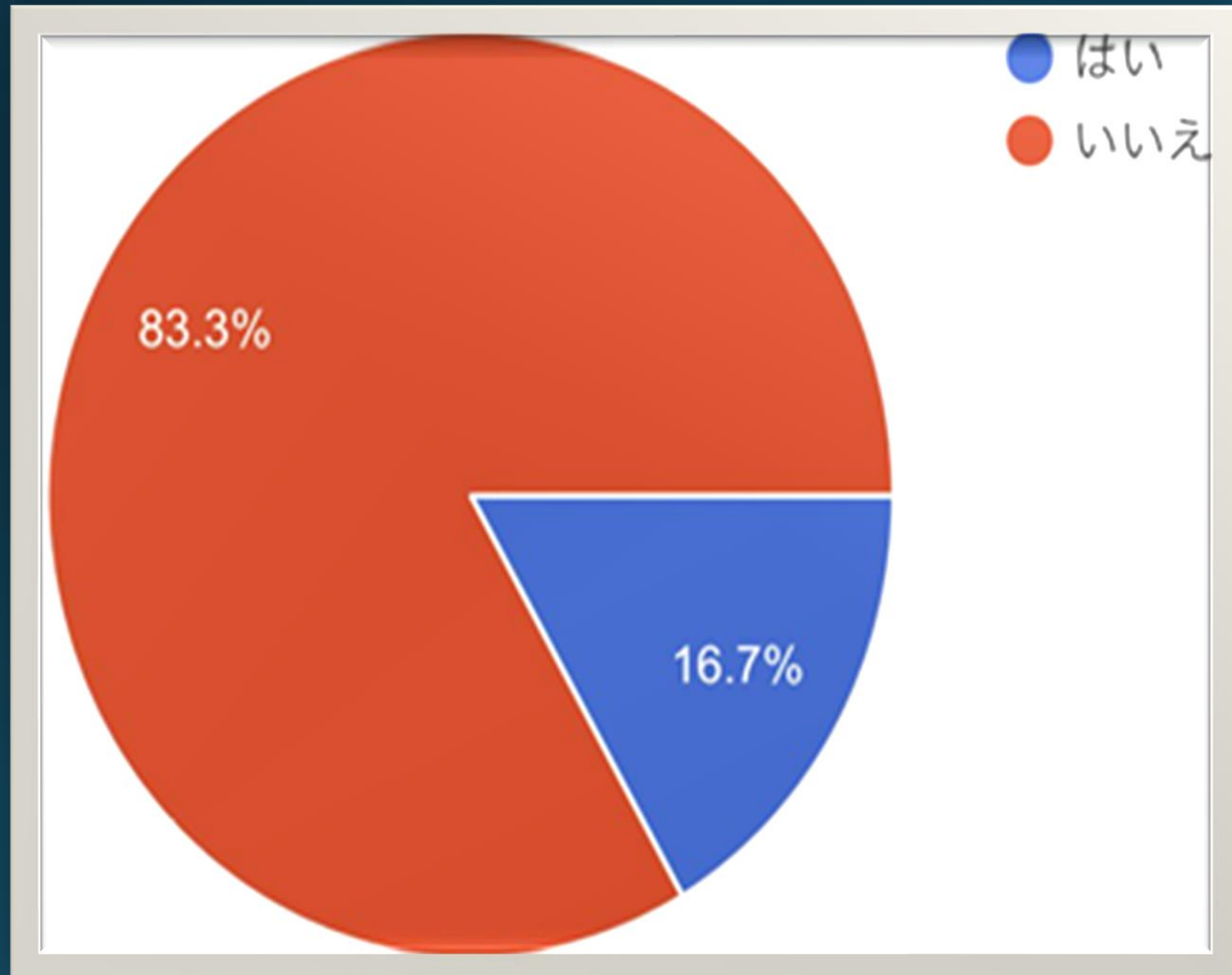
他大学との交流に需要はあるのか？

1.本大学では、他大学の学生との交流が十分に行われていると感じますか。



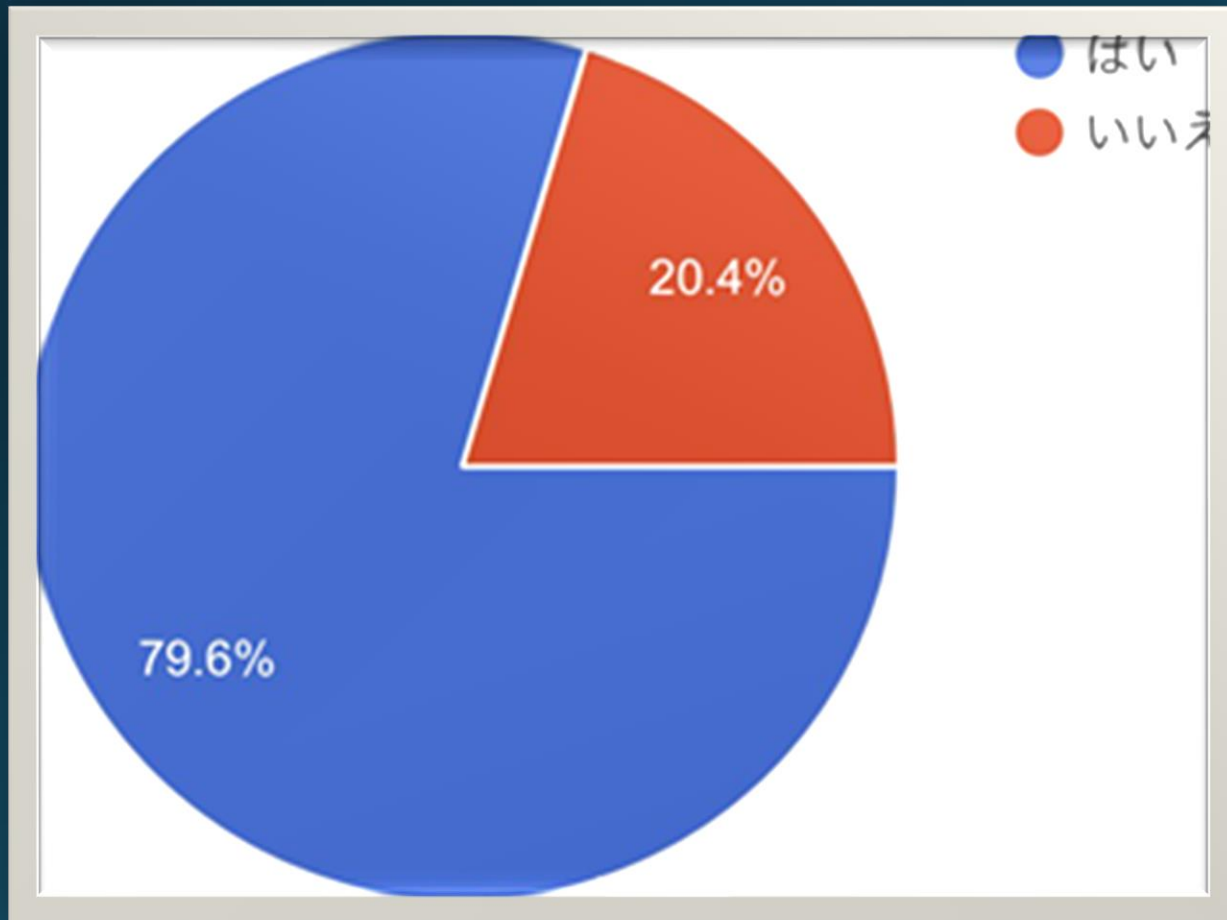
8割以上の学生が他大学との交流が十分に行われていないと感じている

2. あなた個人で他大学の学生と交流する 機会は十分にありますか？



1のアンケートと同様に、**8割以上**の学生が個人でも他大学との十分な交流が行えていないと感じている

3.もし酒田に他大学と交流できる観光プランがあるとしたら参加したいと思いますか？



約8割の学生が参加したいと回答！

アンケート調査により、
公益大学の学生が他大学の学生と
交流を図りたいと望んでいることが
実証された！

《具多的なスケジュール》 1泊2日

1日目

14:00 ツアー開始 参加者が酒田に到着、合流

14:00~18:00 船釣り

18:30~ 釣った魚の調理見学・体験

19:30~ 夕食

(調理した魚のコース料理を宿で食べる)

20:00~ 2日目の中町散策のコース作成

酒田の郷土料理（どんがら汁など）を地元の方や商店街の飲食店の方に協力してもらってつくるのが理想。または...

- ・ 魚の解体ショー
- ・ 海鮮バーベキュー



2日目

- ～ 8 : 0 0 起床
- 8 : 0 0 ～ 朝食(宿で)
- 1 0 : 0 0 ～ 中町散策スタート
- 1 3 : 3 0 ～ 各チームが巡ってきたコースの
報告会&交流会
(写真の共有等、アルバムづくり)
- 1 6 : 0 0 解散

中町散策の内容

- ・中町の観光名所(本間家、相馬楼、本間美術館等)を訪れる
 - ・中町でグループごとに昼食（ラーメンやカフェランチが推し！）
 - ・公益大生が最低1人以上含まれる（ガイドとして案内）
- 事前に決められたグループで行動
- ・山居倉庫でお土産を買う
 - ・ゴールはグループ共通で日和山公園の展望台
(記念写真の撮影)

旅行代金の概算（料金設定）

15～20人の参加を想定

1万円～1万5000円（1人当たり）

- ・ 船・釣り具のレンタル料：3000円
- ・ 交通費(酒田での)：2500円 ※貸し切りバスを想定
- ・ 1日目の宿での夕食（調理見学・体験費）：4000円～5000円
- ・ 2日目の宿での朝食：1人当たり約1000円
- ・ 中町散策の際の食事等にかかる費用：ランチ代 2000円
見学料 1000円
- ・ 報告会・交流会の場所代：500円
※（出羽遊心館の会議室を参考）
※食事にかかる費用は含まれるが、宿泊費、酒田までの
交通費は別途

釣りにかかる費用の内訳

(<http://yamagata-yugyosen.com/> を参考にしました)

- ・ 船は1隻：10～20人乗り
- ・ 乗合(浅場)での予算：1万円～1万5000円
- ・ 釣り竿レンタル：2000円程度

=1人当たり：3000円程度



その他費用

・お土産代：5000円

・宿泊費：6000円程度 ※2人～3人一部屋を想定
(若葉旅館の料金を参考にしました。)

・酒田までの交通費

<関東から酒田> あくまでも個人で来てもらう場合の価格

・バス：7000円

※ 東京発山形着 4000円 乗り継ぎ 山形発酒田駅着 3000円

・飛行機：羽田発庄内着 2万円

・新幹線：約1万3000円

※ 東京発新潟着 4500円 新潟発酒田着 8300円

酒田・庄内地域に住む学生の予算

1万～1万5000円 + 5000円 + 6000円
= 2万円前後

他県から参加する学生の予算

1万～1万5000円 + 5000円 + 6000円 + 2万円
= 4万円前後

今後、見直し・協力が必要なところ

・この観光プランに対応できる船の**出航時間がない。**

→漁師さんのご協力

・1日目のプランの中の調理見学・体験

→地元の方・お店のご協力



酒田市民のご協力によって実現される
酒田全体で素敵な旅をつくりあげる

さらに...

・思い出を残す

2日目の13:30から予定している報告会&交流会
旅の思い出をアルバム等にまとめる時間を設けたい

また、その写真をSNSで発信し、より多くの方にこの旅、
酒田の魅力を知ってもらいたい。→PR活動



- ・ **学生がガイドとして参加**
→ **自分たちの町をより深く理解するきっかけになる**

観光に関する知識を実際に旅に参加しながら身に付けられる。

これは「観光教育」となり、将来の観光業を支える人材の育成へとつながる。

- ・ **コロナ禍**

→ **地方は観光を活性化させるチャンス。**

これを機会により多くの方々に地方の魅力に気づいてもらい、観光したい、住みたいと思ってもらうことが理想。

- ・ 大学生の中では海外に旅行したいと考えている人も多い。

留学生の参加→海外との結びつき

- ・ この旅を通して新たな出会いが生まれる。

1度だけではなく何度も酒田に足を運んでくれるきっかけに。

最後に...

**酒田で素晴らしい旅を
実現させるための
役に立ちたい！**

【参考文献】

・酒田港 遊漁船協同組合(山形)

<http://yamagata-yugyosen.com/>

・時を奏でる宿 若葉旅館

<https://wakabaryokan.jp/>

・施設案内 出羽遊心館 酒田市

http://www.city.sakata.lg.jp/shisei/shisetsu/kyoiku/annai_dewayuushinkan.html

・バスの貸し切り料金はいくら？相場や料金内訳をご紹介します！

<https://www.tabinoashi.com/area/column/column45>

・Yahoo 乗換案内アプリ

ご清聴ありがとうございました。